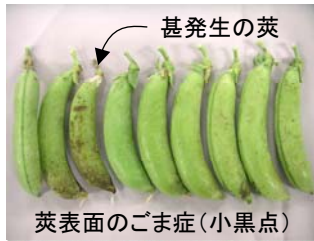


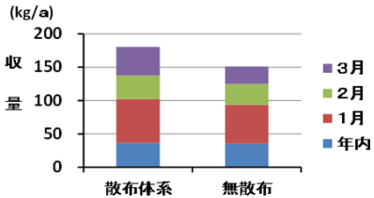
スナップエンドウ

うどんこ病防除による「ごま症」の発生抑制

生産環境部・熊毛支場



莢表面のごま症(小黒点)



散布体系: 効果のある薬剤6種類を年内から3月まで定期的に散布
無散布: 病害に効果のある薬剤は散布なし

特性

- ごま症は、気温の上昇する2月頃から発生
- 主な要因は、うどんこ病菌であり、うどんこ病防除で発生を抑制

技術ポイント

- ◇ごま症の発生は、2~3月に多いが、年内からのうどんこ病防除が重要
- ◇同一薬剤の連用を避け、異なる薬剤で体系防除

スナップエンドウ

間断散水氷結法による霜害対策

熊毛支場



莢表面に生じた霜害(白斑)



自動散水・止水装置

技術ポイント

- ◇準無霜地帯(最低気温が-1℃以下になることが少ない地帯)では、莢の霜害防止に有効
- ◇最低気温が-2℃以下では、莢に対する霜害防止効果はないが、心止まりの発生を抑制

タンカン

安定生産が可能なトロイヤーシトレンジ台木

果樹部



カラタチ台

トロイヤーシトレンジ台

特性

- 冬季の異常落葉が軽減し、樹勢安定
- 隔年結果の振幅が小さく収量が安定
- 果実品質(糖・酸)はカラタチ台と同等
- ◇トロイヤーシトレンジ台タンカン「垂水1号」の苗木生産等を開始

マンゴー

チャノキイロアザミウマの天敵による防除法

果樹部

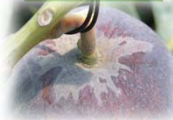


チャノキイロアザミウマ

天敵で害虫を退治!



アザミウマ幼虫を補食しているスワルスキーカブリダニ(天敵)



マンゴーの一被害果実

技術ポイント

- ◇放飼時期は発芽期(ハウス内温度15℃以上)が有効
- ◇放飼前にはチャノキイロアザミウマ密度をほぼゼロ状態に
- ◇果実肥大期にはチャノキイロアザミウマの増殖源となる不用な新芽を除去

肉用牛

高タンパク低脂肪代用乳を用いた哺乳技術

畜産試験場 大家畜部



技術ポイント

- ◇生時体重30kg以上と30kg未満の2つの体系
- ◇代用乳希釈倍率は5倍
- ◇生後7日齢から人工哺育
- ◇最大給与量は1,200g/日
- ◇基本哺乳日数は生後49日

効果

- 高蛋白低脂肪代用乳(CP28%, FAT18%)の給与(強化哺育)で哺育期の子牛の発育に影響を及ぼすインスリン様成長因子濃度が高まり、骨や筋肉の発達を促進

肉用牛

本県歴代最高の脂肪交雑成績「秀幸福」号

肉用牛改良研究所



特徴

- 脂肪交雑の育種価が本県1位(H27.5)
- 枝肉のロース芯も大きく、歩留りも高い

交配対象(雌牛の父)

- ◇華春福, 勝忠平, 安福久, 安糸福, 隆之国など

ひでさちふく

「秀幸福」

【血統】

金幸福-百合茂-谷照

【生年月日】

H21.10.19生



産子の枝肉状況 (BMS No.11)